

岡山にも性犯罪被害者救援センターを

昨年の10月、大阪府阪南市で開催された第15回全国シェルターシンポジウムに、当会からも多くのメンバーが参加した。そこで私たちに伝えられたのは、“全国に性犯罪被害者救援センターを作ろう！”というメッセージだった。

岡山県（警察）においては一時期、愛知県警のモデル事業を参考に積極的に「作る」姿勢を示していたが、モデル事業が頓挫すると失速してしまった。警察が主導するより民間の医療機関が前に出てくれた方が…と県警は交渉しているが、特定の場所（産婦人科医が複数協力し24時間待機出来る場所）の確保が困難であるために、現状は警察と医療関係と民間支援団体のトライアングルで被害者の支援をしている。「これでも十分支援出来る」と言うが、SACHICOの話を知ると、センターが「ある」事が被害者にとって分かり易く支援を可視化する方法であるし、電話や来所で相談などのアクセスもしやすいのである。岡山にも性犯罪被害者救援センターを一日も早く設置したいものだ。

◆ストックハウス運営資金を募っています◆

ストックハウスは、皆さまから寄せられる寄付金とカンパによって維持、運営されています。ストックハウス基金は、被害当事者と子どもたちへの新しい下着や学用品などの購入費として援助をしています。皆さまの温かいお気持ちで、ストックハウスを支えてください。物品の提供や運営資金へのお振込みをお願いいたします。提供いただける物がありましたら、事務局またはお知り合いの運営委員までお知らせください。

1口 1,000円（何口でも）

郵便振替口座：01340-9-42005 DV防止サポートシステムをつなぐ会

問い合わせ先：086-801-5073（運営：NPO法人さんかくナビ）

★ 自立の時に必要な物品を集めています ★

★ 新品またはそれに近いものをお願いします ★

・家電製品（冷蔵庫、洗濯機、炊飯器、掃除機、テレビ他）・日用雑貨・家具（食器、時計、テーブル、調理器具他）・子どもの物（学校の必需品—バッグ、学用品、おもちゃ他）・消耗品（洗剤、洗面用具、生理用品、シャンプー—他）・衣類（Tシャツなど、クリーニング済のもの）・下着（新品）